

○九州148号 アケムラサキ

1. 来歴

- 1) 系統名 九州148号 (旧系統名：九系233、九系96163-4)
- 2) 交配組合せ アヤムラサキ (母) × 九系174 (父)
- 3) 用途 色素、パウダー、ペーストなど

2. 特性の概要

1) 主な特性

いもの形状は長紡錘形、揃いは中～やや不整である。いもの大きさは中～やや大、揃いは中である。条溝は微、裂開および皮脈は無である。いもの皮色は濃赤紫、肉色は濃紫～紫である。外観はやや上である。直播栽培には適さない。

育成地における上いも重は、コガネセンガンより2～12%低く、アヤムラサキ、ムラサキマサリとの比較では同程度かやや上回った。切干歩合はコガネセンガン、アヤムラサキ、ムラサキマサリと同程度であった。上いも1個重はアヤムラサキやムラサキマサリに比べやや大きい。アントシアニン色価は、アヤムラサキ、ムラサキマサリに比べやや高い。蒸しいもの食味は劣る。サツマイモネコブセンチュウ抵抗性、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は強で、コガネセンガンより強い。貯蔵性は易である。

2) 育成地における栽培試験成績

平成13・14年 育成地の成績 (生産力検定試験)

試験年度	栽培条件	品種 または 系統名	萌芽 性	上いも重 (kg/a)	切干歩合 (%)	でん粉歩留 (%)	上いも1個重 (g)	株当り上いも 個数	アントシアニン 色価	センチュウ抵抗性 ネコブ サレ	貯蔵性		
平13	標準	九州148号	やや不良	282(105)	35.5	22.9	277	2.8	8.1	強	強	易	
		(標)コガネセンガン	やや良	269(100)	34.9	23.8	252	2.9	—	やや弱	やや弱	易	
		(比)ムラサキマサリ	中	289(107)	37.7	24.6	187	4.1	6.9	強	強	易	
		(比)アヤムラサキ	やや良	235(87)	35.8	23.0	208	3.1	6.5	強	強	易	
	長期 マルチ	九州148号	中	351(89)	38.1	24.1	288	4.3	11.7	—	—	—	
		(標)コガネセンガン	中	394(100)	36.0	24.9	266	5.0	—	—	—	—	
		(比)アヤムラサキ	やや良	299(76)	37.0	23.7	272	3.9	6.7	—	—	—	
		九州148号	—	210(98)	32.7	20.5	167	3.4	—	—	—	—	
	平14	標準	九州148号	やや良	281(86)	33.8	20.7	240	3.1	7.3	強	強	易
			(標)コガネセンガン	中	325(100)	35.7	23.7	239	3.6	—	中	やや強	易
(比)ムラサキマサリ			中	254(78)	37.4	22.8	196	3.4	6.0	強	強	易	
(比)アヤムラサキ			中	282(87)	35.7	22.8	211	3.5	6.6	中	強	易	
長期 マルチ		九州148号	中	407(88)	35.7	22.7	350	3.9	10.7	—	—	—	
		(標)コガネセンガン	中	464(100)	35.6	25.5	422	3.7	—	—	—	—	
		(比)ムラサキマサリ	中	429(92)	36.9	24.2	308	4.7	6.3	—	—	—	
		(比)アヤムラサキ	やや不良	282(61)	34.0	21.6	231	4.1	6.3	—	—	—	

注) 上いも重の()内は、標準比(%)。

○九州149号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州149号
(旧系統名：九系249、九系98008-2)
- 2) 交配組合せ
九州127号(母)×九系200(父)
- 3) 用途
焼きいも、ペースト、菓子原料

2. 特性の概要

1) 主な特性

いもの形状は短紡錘形で、皮色は赤紅、肉色は淡黄である。いもの条溝、皮脈は無く、裂開は微で、いもの外観は標準栽培、早掘栽培とも中である。上いも重はコガネセンガンより劣り、高系14号並かやや劣る。蒸しいもの肉色は淡黄で、肉質はやや粉質である。標準栽培、早掘栽培とも食味はやや上と優れ、調理後黒変はやや少ない。サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性はやや強で、貯蔵性は良好である。

2) 育成地における栽培試験成績

育成地の成績（平成14年 生産力検定予備試験、平成15年 生産力検定試験）

栽培条件	品種 または 系統名	試験 年度	萌芽 性	上いも 重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干 歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	蒸しいもの				フリ ッス (%)	抵抗性		貯 蔵 性
								肉 色	肉 質	食 味	黒 変		ネ コ ブ	セ ン チュ ウ	
標準 栽培	九州 149号	平14	中	317	77	40.4	144	淡黄	中	竹上	中	4.8	強	竹強	竹易
		平15	竹良	240	67	36.9	147	淡黄	竹粉	竹上	竹少	5.7	強	竹強	竹易
		平均	竹良	279	72	38.7	146	淡黄	竹粉	竹上	竹少	5.3	強	竹強	竹易
(標準)	コガネ センガン	平14	中	411	100	36.2	278	黄白(C微)	竹粉	上	中	4.8	中	竹強	竹易
		平15	中	358	100	36.7	260	黄白	粉	中	中	4.3	竹弱	竹強	竹易
		平均	中	385	100	36.5	269	黄白	竹粉	竹上	中	4.6	竹弱	竹強	竹易
(比較)	高系 14号	平14	竹不良	340	88	33.0	261	黄白	中	中	中	3.5	中	竹強	竹易
		平15	中	246	69	32.9	204	黄白	竹粉	中	竹少	4.6	竹弱	竹強	竹易
		平均	中	293	76	33.0	233	黄白	竹粉	中	竹少	4.1	竹弱	竹強	竹易
早掘 栽培	九州149号 コガネセンガン 高系14号	平15	中	99	47	34.4	86	淡黄	竹粉	竹上	竹少	5.3	-	-	-
		平15	中	212	100	33.3	134	黄白	竹粉	中	中	6.5	-	-	-
		平15	中	119	56	29.6	112	黄白	竹粉	中	中	5.3	-	-	-

注) 標準栽培は黒マルチ、早掘栽培は透明マルチ。

○九州153号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州153号
(旧系統名：九系260、九系00118-2)
- 2) 交配組合せ
九州135号(母) × 九州102号(父)
2000年交配、2001年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 焼耐用



2. 特性の概要

萌芽性はやや良である。本圃における草型はやや匍匐型、茎の着色は中、毛茸は微、節の着色は中である。頂葉色は淡緑で、葉色は緑、葉形は波・歯状三角形である。いもの皮色は淡黄白、肉色は黄白である。いもの形状は短紡錘形で、大きさは中、形状整否はやや整で、大きさの揃いは中である。いもの条溝は少、裂開は微、皮脈は無で、いもの外観は標準栽培で中、長期マルチ栽培でやや上である。

いも重は、標準栽培でコガネセンガン比92%、長期マルチ栽培で91%とやや低かった。切干歩合・でん粉歩留まりとともに、コガネセンガンやシロユタカより2~3%程度高かった。単位面積当たりのでん粉重は、コガネセンガンと同程度で、シロユタカより高かった(表1)。

蒸しいものBrixは5.0でコガネセンガンと同程度、黒変も中でコガネセンガンと同じであった。蒸しいもの香りはやや上で、コガネセンガンと同程度でシロユタカより優れた。

サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は中であった。貯蔵性はやや易で、コガネセンガンやシロユタカより優れた。

系統適応性検定試験において、上いも収量は、長崎県と宮崎県では標準品種を上回った。切干歩合とでん粉歩留まりは、配布した3県ともに標準品種より高かった。でん粉重は、長崎県と宮崎県で標準品種より多く、鹿児島県では標準品種並みであった。

特性検定試験において、黒斑病抵抗性は弱、サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強と判定された。

表1. 育成地の成績(平成16年 生産力検定予備試験、平成17年 生産力検定試験)

栽培条件	品種 または 系統名	試験 年度	萌芽性	上いも重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留り (%)	でん粉重 (kg/a)	同左 標比 (%)	上いも1個重 (g)	いもの 外観	抵抗性 初	貯蔵性 初
標準栽培	九州153号	平16	竹良	352	100	37.1	25.3	89	106	235	中	強	中
		平17	竹良	314	85	36.7	26.2	82	92	179	中	強	中
		平均	竹良	333	92	36.9	25.8	86	99	207	中	強	中
(標準)	コガネセガン	平16	中	353	100	34.9	23.7	84	100	208	中	竹弱	中
		平17	中	369	100	35.3	24.3	90	100	265	中	竹弱	中
		平均	中	361	100	35.1	24.0	87	100	237	中	竹弱	中
(比較)	シユコ効	平16	竹良	282	80	35.1	24.2	68	82	238	中	強	竹強
		平17	竹良	293	79	32.4	23.4	69	76	206	中	強	竹強
		平均	竹良	288	80	33.8	23.8	69	79	222	中	強	竹強
長期マルチ栽培	九州153号	平17	—	444	91	34.8	24.4	108	88	298	竹上	—	—
マルチ栽培	コガセガンシユコ効	平17	—	491	100	35.4	25.1	123	100	385	中	—	—
		平17	—	526	107	34.8	24.6	129	105	430	中	—	—

注) 標準栽培は無マルチ、長期マルチ栽培は透明マルチ。

○九州156号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州156号
(旧系統名：九系267、九系01007-15)
- 2) 交配組合せ
九系228(母) × ベにまさり(父)
2001年交配、2002年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 青果用、焼きいも、ペースト、菓子原料



2. 特性の概要

標準、早掘のいずれの栽培条件でも「高系14号」より多収であり、切干歩合は「高系14号」並である。いもの外観は「高系14号」よりやや良好である。蒸しいもの肉色は淡黄、肉質は標準でやや粉質、早掘で中であり、食味はやや上である。サツマイモネコブセンチュウに抵抗性を示し、ミナミネグサレセンチュウにも比較的強い。貯蔵性は易である(第1表)。

系統適応性検定試験では、埼玉県と鹿児島県を除いて標準品種より多収であった。いもの外観は埼玉県で中、徳島県でやや下であった他は良またはやや上と優れた。食味は県により評価は異なったが、総じて「高系14号」並みかやや劣った(第2表)。

第1表 育成地の成績 (生産力検定予備試験(2005年)と生産力検定試験(2006年)の平均)

栽培条件	品種 または 系統名	萌芽性	上いも重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	いもの 外観	蒸しいもの				抵抗性		貯蔵性
								肉色	肉質	食味	黒変	ネコブ	ネガレ	
標準 (黒マルチ)	九州156号	やや良	334	125	33.4	195	中	淡黄	やや粉	やや上	中	強	やや強	易
	高系14号	やや不良	268	100	32.1	211	やや下	黄白	中	中	中	やや弱	強	やや易
早掘 (透明マルチ)	九州156号	中	152	111	27.5	117	やや上	淡黄	中	やや上	中	—	—	—
	高系14号	中	137	100	28.4	115	中	淡黄	中	中	中	—	—	—

第2表 系統適応性検定試験の成績 (2006年)

場所 栽培	品種 または 系統名	上いも重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	株当り 上いも 個数	いもの 外観	蒸しいもの				判定
								肉色	肉質	繊維	食味	
埼玉 標準 透明マルチ	九州156号	71	45	32.3	117	2.2	中	灰黄	粘	中	中	×
	標)ベニアスマ	157	100	34.4	250	2.3	中	灰黄	粉	中	中~やや上	
愛媛 標準 黒マルチ	九州156号	184	149	33.8	146	4.2	やや上	淡黄	中	中	中	△
	標)高系14号	124	100	32.3	111	3.7	中	淡黄	中	中	中	
徳島 標準 黒マルチ	九州156号	101	111	—	107	3.2	やや下	黄	中	やや少	やや上	×
	標)なると金時	91	100	—	108	2.9	中	淡黄	中	少	やや上	
長崎 標準 無マルチ	九州156号	189	166	34.5	124	3.7	やや上	黄	中	中	やや上	○
	標)高系14号	114	100	34.4	128	2.2	やや下~中	淡黄	中	少	中	
宮崎 標準 黒マルチ	九州156号	264	125	31.2	183	3.5	良	淡黄	やや粉	やや多	やや劣	△
	標)宮崎紅	211	100	32.8	191	2.7	中	淡黄	中	中	中	
鹿児島 標準 黒マルチ	九州156号	136	53	32.9	111	3.5	やや上	黄	やや粉	無	中	△
	標)ベニサツマ	258	100	31.0	300	2.4	中	黄白	やや粉	無	やや上	
沖縄 早掘 黒マルチ	九州156号	238	192	31.0	112	4.0	良	黄2	中	中	中	△
	標)ベニアスマ	124	100	35.0	91	2.0	中	黄3	中	中	中	

○九州159号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州159号
(旧系統名：九系266、九系03292-313)
- 2) 交配組合せ
99L04-3 (母) × 九系236 (父)
2003年交配、2004年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 でん粉、いも粉、でん粉を使わず餅などの加工品、焼酎



2. 特性の概要

クイックスweetと同じく、でん粉の糊化開始温度が標準品種より20℃程度低い低温糊化性でん粉を有するでん粉原料用系統。いもの皮色は白、肉色は白黄である。上いも重は、標準栽培でコガネセンガン比100%と多収である。切干歩合・でん粉歩留まりともにコガネセンガンより1～2%程度高く、a当たりのでん粉重はコガネセンガン比66～107%である。サツマイモネコブセンチュウ、ネグサレセンチュウ抵抗性はともに強、貯蔵性は中でコガネセンガンより優れる(第1表)。

系統適応性検定試験において、配布した鹿児島では上いも重とでん粉重は、標準のシロユタカ比80%前後を示したが、コガネセンガンより高かった(第2表)。特性検定試験において、黒斑病抵抗性はやや強と判定された。

第1表 育成地の成績(平成18年 生産力検定試験)

栽培条件	品 種 または 系統名	萌 芽 性	上いも重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干 歩合 (%)	でん粉 歩留り (%)	でん粉 重 (kg/a)	同左 標比 (%)	センチュウ 抵抗性 ネコブ ネグサレ	貯蔵 性	糊化開 始温度 (℃)	
標準栽培	九州159号	中	272	100	37.2	24.1	66	107	強	強	中	57.6
	コガネセンガン	やや良	271	100	34.8	22.5	61	100	やや弱	中	やや難	74.8
	シロユタカ	良	276	102	34.9	22.2	61	100	強	中	やや易	75.7
	クイックスweet	やや劣	178	65	34.7	21.4	38	62	強	強	難	56.7
長期マルチ栽培	九州159号	—	287	67	34.9	25.4	73	66	—	—	—	—
	コガネセンガン	—	429	100	35.3	25.7	110	100	—	—	—	—
	シロユタカ	—	419	98	33.3	24.2	101	92	—	—	—	—
	クイックスweet	—	319	74	34.6	24.0	77	70	—	—	—	—

第2表 平成18年系統適応性検定試験の成績

場 所	品 種 または 系 統 名	上いも重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干 歩合 (%)	でん粉 歩留り (%)	でん粉 重 (kg/a)	同左 標比 (%)	上いも 重歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	いも 数の 判定	いも の外観
鹿児島	九州159号	302	79	34.9	23.6	71	81	99	372	3.0	やや上 △
標準無マルチ	シロユタカ	383	100	34.2	23.0	88	100	99	347	4.0	中
	コガネセンガン	258	67	34.0	22.0	57	64	95	303	3.1	中

○九州160号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州160号
(旧系統名：九系272、九系02133-14)
- 2) 交配組合せ
スターチクイン (母) × 九系236 (父)
2003年交配、2004年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 焼耐用

2. 特性の概要

いもの皮色は淡黄白、肉色は白黄。いもの形状は紡錘形で、大きさはやや大、形状整否はやや整で、大小整否もやや整である。いもの条溝は微、裂開は微、皮脈は無で、いもの外観は標準栽培で上、長期マルチ栽培で中である。

上いも重は、標準栽培でコガネセンガン比104%だが、長期マルチ栽培では69%と低かった。切干歩合・でん粉歩留まりはともにコガネセンガンやシロユタカより4%程度高い。単位面積当たりのでん粉重は、標準栽培でコガネセンガンやシロユタカより20%程度多かったが、長期マルチ栽培では少なかった(表1)。

蒸しいものBrixは4.2でコガネセンガンと同程度、黒変も中でコガネセンガンと同じであった。蒸しいもの香りは中である。

サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性も強であった。貯蔵性は易で、コガネセンガンやシロユタカより優れた。

系統適応性検定試験において、上いも収量は、配布した長崎県、宮崎県、鹿児島県すべてで標準品種を上回った。切干歩合とでん粉歩留まりは、3県ともに標準品種より3~6%程度高かった。でん粉重は、3県ともに標準品種より30%程度多かった。判定は3県とも○(優)であった。

表1. 育成地の成績(平成18年生産力検定予備試験、平成19年生産力検定試験)

栽培条件	品種 または 系統名	試験年度	萌芽性	上いも重(kg/a)	同左標比(%)	切干歩合(%)	でん粉歩留り(%)	でん粉重(kg/a)	同左標比(%)	センチュウ抵抗性		貯蔵性	いもの外観
										ネコブ	ネグサレ		
標準栽培	九州	平18	やや良	315	114	39.5	27.5	87	138	やや強	やや強	やや易	上
	160号	平19	中	290	93	38.7	28.3	82	113	強	強	易	やや上
		平均	やや良	303	104	39.1	27.9	85	126	強	強	易	上
(標準)	コガネ	平18	やや良	275	100	36.1	22.8	63	100	やや弱	やや弱	やや難	中
	センガン	平19	やや良	313	100	33.4	23.2	73	100	中	中	やや難	やや下
		平均	やや良	294	100	34.8	23.0	68	100	中	中	やや難	中
(比較)	シロ	平18	良	273	99	35.9	23.2	63	101	強	中	やや難	中
	ユタカ	平19	やや良	322	103	34.2	23.5	76	104	やや強	やや強	難	中
		平均	良	298	101	35.1	23.4	70	103	強	やや強	やや難	中
長期マルチ栽培	九州160号	平19	—	328	69	40.2	28.9	95	80	—	—	—	中
	コガネセンガン	平19	—	477	100	34.6	24.7	118	100	—	—	—	やや下
	シロユタカ	平19	—	360	76	32.4	22.4	81	68	—	—	—	やや下

○九州161号

1. 来歴

1) 系統名 九州161号

(旧系統名：九系275、九系02015-19)

2) 交配組合せ

「九系96013-11」(母) × 「べにまさり」(父)

2002年交配、2003年以降、選抜および育成。

3) 用途 焼きいも、ペースト、菓子原料



2. 特性の概要

上いも1個重は少なく、1株いも数が多い個数型の多収系統。いもの皮色は赤で、やや明るさが少ないが、外観はやや上で「高系14号」より優れる。蒸しいもの肉色は淡黄、肉質はやや粉質、黒変度は中で食味はやや上である。系統適応性検定試験では、鹿児島県と沖縄県を除いて上いも重は標準品種を上回った。いもの外観は埼玉、愛媛、徳島県で中、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄でやや良～良であった。蒸しいもの食味は徳島で劣り、長崎で優れると評価された(第2表)。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株のいも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		萌芽性	蒸しいもの			
								ネコブ	ネグサレ		肉色	肉質	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ) (植付: 5月11日 掘取: 10月1日 施肥量75%)														
九州161号	297	106	36.3	137	5.8	やや上	赤	やや強	やや強	やや良	淡黄	やや粉	やや多	やや上
標準高系14号	281	100	33.0	243	3.1	中	赤	やや弱	やや強	やや不良	黄白	中	やや少	中(標準)
比較 べにまさり	280	100	33.0	234	3.2	やや上	赤紅	中	中	やや良	淡黄	やや粉	中	やや上
比較 べにはるか	270	96	37.1	227	3.3	やや上	赤紫	やや強	やや強	中	黄白	中	中	やや上
早掘栽培(透明マルチ) (植付: 4月17日 掘取: 8月6日 施肥量67%)														
九州161号	157	143	34.0	104	4.0	やや上	赤紫			やや良	淡黄	中	中	やや上
標準高系14号	110	100	32.7	139	3.3	中	赤			やや不良	淡黄	中	中	中(標準)
比較 べにまさり	168	153	30.9	193	2.5	中	赤紅			やや良	淡黄	中	中	やや上
晩植栽培(無マルチ) (植付: 4月17日 掘取: 8月6日 施肥量67%)														
九州161号	221	201	35.8	104	5.6	やや上	赤紫			やや良	淡黄	中	中	やや上
標準高系14号	110	100	32.7	139	3.3	中	赤			やや不良	淡黄	中	中	中(標準)
比較 べにまさり	168	153	30.9	193	2.5	中	赤紅			やや良	淡黄	中	中	やや上

注) 標準栽培のデータは2006年との平均

第2表 系統適応性検定試験の成績(2007年)

場所	品 種 または 栽培系統名	上いも重 (kg/a)	同左標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	株当りのいも数	いもの外観	蒸しいもの					判定
								肉色	肉質	繊維	食味		
埼玉標準	九州161号	71	45	32.3	117	2.2	中	灰黄	粘	中	中	中	×
透明マルチ	標)ヘニアスマ	157	100	34.4	250	2.3	中	灰黄	粉	中	中	中	やや上
愛媛標準	九州161号	184	149	33.8	146	4.2	やや上	淡黄	中	中	中	中	△
黒マルチ	標)高系14号	124	100	32.3	111	3.7	中	淡黄	中	中	中	中	
徳島標準	九州161号	101	111	—	107	3.2	やや下	黄	中	やや少	やや上	やや上	×
黒マルチ	標)なると金時	91	100	—	108	2.9	中	淡黄	中	少	やや上	やや上	
長崎標準	九州161号	189	166	34.5	124	3.7	やや上	黄	中	中	中	やや上	○
無マルチ	標)高系14号	114	100	34.4	128	2.2	やや下～中	淡黄	中	少	中	中	
宮崎標準	九州161号	264	125	31.2	183	3.5	良	淡黄	やや粉	やや多	やや劣	やや劣	△
黒マルチ	標)宮崎紅	211	100	32.8	191	2.7	中	淡黄	中	中	中	中	
鹿児島標準	九州161号	136	53	32.9	111	3.5	やや上	黄	やや粉	無	中	中	△
黒マルチ	標)ヘニサツマ	258	100	31.0	300	2.4	中	黄白	やや粉	無	やや上	やや上	
沖縄早掘	九州161号	238	192	31.0	112	4.0	良	黄2	中	中	中	中	△
黒マルチ	標)ヘニアスマ	124	100	35.0	91	2.0	中	黄3	中	中	中	中	

○九州162号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州162号
(旧系統名：九系277、九系03210-4)
- 2) 交配組合せ
「コナホマレ」(母) × 「九系98090-10」(父)
2004年交配、2004年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 でん粉・焼酎原料用

2. 特性の概要

萌芽性はやや良である。本圃における草型はやや匍匐型、茎長はやや長く、茎の着色は微、節の着色は無である。頂葉色は淡緑で、葉色は緑、葉形は心臓形である。いもの皮色は淡黄白で紅を帯び、肉色は白である。いもの形状は球形で、大きさはやや大、形状整否はやや整で、大小整否は中である。いもの条溝は微、裂開は無、皮脈も無で、いもの外観は標準栽培でやや上、長期マルチ栽培でやや上である。

上いも重は、標準栽培でコガネセンガン比123%と多収で、長期マルチ栽培では99%である。切干歩合・でん粉歩留まりはともにコガネセンガンやシロユタカより3～4%高かった。単位面積当たりのでん粉重は、標準栽培でコガネセンガンやシロユタカより30～40%程度多く、長期マルチ栽培でも20～40%程度多い(表1)。

蒸しいものBrixは4.1でコガネセンガンよりやや高い。蒸しいもの食味はやや下、香りは中で、コガネセンガンより劣る。

サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は中であつた。貯蔵性はやや易で、コガネセンガンやシロユタカより優れる。

系統適応性検定試験の標準栽培において、上いも収量は、配布した長崎県、宮崎県、鹿児島県すべてで標準品種を上回った。切干歩合とでん粉歩留まりは3県ともに標準品種より4～7%程度高かった。でん粉重は3県ともに標準品種より30～80%程度多かつた。判定は3県とも○(優)であつた。しかし、鹿児島県の早堀黒マルチ栽培では、上いも収量が標準比66%と低かつたため、でん粉重も標準比71%と低収であつた。

特性検定試験において、黒斑病抵抗性は中、サツマイモネコブセンチュウ抵抗性も中と判定された。

表1. 育成地の成績(平成19年生産力検定予備試験、平成20年生産力検定試験)

栽培条件	品種 または 系統名	試験 年度	萌芽 性	上いも 重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干 歩合 (%)	でん粉 歩留り (%)	でん粉 重 (kg/a)	同左 標比 (%)	センチュウ 抵抗性		貯蔵 性	いもの 外観
										ネコブ	ネグサレ		
標準栽培	九州162号	平19	やや良	339	110	39.6	27.0	91	131	強	中	易	やや上
		平20	やや良	352	136	37.7	27.7	98	153	強	中	やや易	やや上
		平均	やや良	346	123	38.7	27.4	95	142	強	中	やや易	やや上
(標準)	九州	平19	やや良	308	100	34.7	22.7	70	100	中	やや弱	中	中
	コガネ	平20	やや良	259	100	34.4	24.6	64	100	やや弱	弱	中	やや下
	センガン	平均	やや良	284	100	34.6	23.7	67	100	やや弱	弱	中	やや下
(比較)	シロ	平19	良	321	104	34.9	23.6	76	108	強	中	やや易	やや下
	ユタカ	平20	良	296	114	34.6	24.8	73	115	やや強	やや強	中	中
		平均	良	309	109	34.8	24.2	75	112	やや強	中	中	やや下
長期マルチ栽培	九州162号	平20	—	441	99	41.7	30.1	133	118	—	—	—	やや上
	コガネセンガン	平20	—	447	100	35.7	25.2	113	100	—	—	—	中
	シロユタカ	平20	—	374	84	35.8	26.0	97	86	—	—	—	中

○九州163号 (平成21年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九州163号
(旧系統名：九系279、九系03030-5)
- 2) 交配組合せ
「九州138号」(母) × 「九系248」(父)
2003年交配、2004年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 焼きいも、ペースト、菓子原料

2. 特性の概要

- (1) 上いも重は、標準栽培で高系14号比109%、早掘栽培で123%、晩植栽培で122%であり、多収である(第1表)。上いも1個重は高系14号並で、1株いも数は高系14号よりやや多い。
- (2) いもの皮色は赤紅で、やや薄い、いもの表面は滑らかで条溝や裂開もなく、いもの外観が優れる。
- (3) サツマイモネコブセンチュウには強いが、ミナミネグサレセンチュウにはやや弱である。萌芽性は「高系14号」並のやや不良である。貯蔵性は易である。
- (4) 蒸しいもの肉色は黄白、肉質は中、黒変度は中～やや少である。標準栽培における食味は高系14号より優れ、べにはるか並のやや上である。
- (5) 系統適応性検定試験では、愛媛、長崎、鹿児島と沖縄県において上いも重は標準品種を10%～40%程度上回り、判定は○～△であった。いもの外観は埼玉、長崎で標準品種より劣っていたが、その他の県では標準品種並みか上回った。蒸しいもの肉色は標準品種並みで、肉質はやや粉質から粘質まで県により違いが見られた。蒸しいもの食味は概ね標準品種並みであると評価された。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	セチウ抵抗性		萌芽性	蒸しいも			
								ネブ	初サ		肉色	肉質	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ) (植付5月13日 掘取10月16日)														
九州163号	323	109	32.4	213	40	中	赤紅	強	やや弱	やや不良	黄白	中	やや少	やや上
高系14号	297	100	30.1	228	35	やや下	赤	やや弱	やや強	やや不良	黄白	中	やや少	中(標準)
コガネセガン	372	125	35.9	250	40	やや下	黄白	中	やや弱	中	淡黄白	粉	中	中
べこまるか	339	114	35.9	192	47	やや上	赤紫	強	中	中	黄白	中	中	やや上
早掘栽培(透明マルチ) (植付4月23日 掘取8月4日)														
九州163号	178	123	35.5	132	36	やや上	紅	—	—	中	黄白	中	やや少	中
高系14号	145	100	32.5	121	32	やや下	赤	—	—	やや不良	黄白	中	やや少	中(標準)
コガネセガン	183	126	34.0	142	36	やや下	黄白	—	—	中	淡黄白	粉	中	中
べこまるか	169	117	36.1	109	41	中	赤紫	—	—	中	黄白	中	中	やや上
晩植栽培(無マルチ) (植付6月17日 掘取10月30日)														
九州163号	243	122	32.8	147	44	やや上	赤紅	—	—	—	黄白	中	中	(中)
高系14号	200	100	30.9	154	34	中	赤	—	—	—	黄白	やや粘	中	(やや下)
コガネセガン	281	141	34.9	117	64	中	黄白	—	—	—	淡黄白	やや粉	中	(中)
べこまるか	302	151	34.4	143	56	やや上	赤紫	—	—	—	黄白	やや粘	中	(やや上)

備考 食味判定は約30名のペラーにより行い、試験日当者のみによる評価を付与して行った。

○九系 271

1) 系統名 九系 271

(旧系統名: 九系 02132-1)

2) 交配組合せ

「スターチクイン」(母) × 「九系 235」(父)

2002 年交配、2003 年以降、選抜および育成。

3) 用途

焼酎・でん粉原料用

4) 特性

高でん粉、多収、ネコブセンチュウ抵抗性、貯蔵性やや易、直播適性

原料用生産力検定予備試験

(植付: 2006年5月12日 掘取: 9月29日 施肥量標準)

No.	系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留り (%)	でん粉重 (kg/a)	同標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		貯蔵性	直播栽培適性
												ネコブ	ネグサレ		
1	九系271	283	103	37.9	25.6	72	115	216	3.5	やや上	淡黄白	強	やや弱	やや易	適
標準	コガネセンガン	275	100	36.1	22.8	63	100	180	4.0	中	黄白	やや弱	やや弱	やや難	やや不適
比較	シロユタカ	273	99	35.9	23.2	63	101	167	4.3	中	白黄(紅)	強	中	やや難	中
比較	クイクスイト	193	70	34.0	20.2	39	62	196	2.6	やや上	濃赤紫	強	やや強	難	中

○九系 278

1) 系統名 九系 278

(旧系統名: 九系 03212-2)

2) 交配組合せ

「ダイチノユメ」(母) × 「九系 03212-2」(父)

2003 年交配、2004 年以降、選抜および育成。

3) 用途

焼酎・でん粉原料用

4) 特性

センチュウ抵抗性、貯蔵性、食味

原料用生産力検定予備試験

標準栽培(マルチ無し) (植付: 5月10日 掘取: 10月5日 施肥量標準)

No.	系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留り (%)	でん粉重 (kg/a)	同標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		貯蔵性	直播栽培適性
												ネコブ	ネグサレ		
	九系278	298	97	38.2	24.6	73	105	219	3.7	中	白黄	やや強	やや強	易	やや適
標準	コガネセンガン	308	100	34.7	22.7	70	100	231	3.6	中	黄白	中	やや弱	中	—
比較	シロユタカ	321	104	34.9	23.6	76	108	223	3.9	やや下	白黄(紅)	強	中	やや易	中

○九系 2 8 2 (平成 2 1 年度新規)

1) 系統名 九系 2 8 2

(旧系統名: 九系 98160-1)

2) 交配組合せ

「ムラサキマサリ」(母) × 「九系 02228-27」(父)

1998 年交配、1999 年以降、選抜および育成。

3) 用途

色素、加工原料用

4) 特性

高色価、多収、線虫抵抗性 蔓割れ病抵抗性中 (アヤマラサキと同等)

加工用生産力検定予備試験 標準栽培(マルチ無し) (植付: 5月11日 掘取: 10月2日 施肥量標準)																					
新系統名	No.	系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比1 (%)	同標準比2 (%)	切干歩合 %	切干重 (kg/a)	同標準比1 (%)	同標準比2 (%)	上いも率 (%)	1個重g	1株上いも数	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	いもの肉色	センチウ抵抗性		萌芽性	貯蔵性	アントシアニン色価
																	ネコフ	ネゲサリ			
九系282	1	九系02228-27	271	89	103	32.1	87	81	100	93	133	5.1	竹良	やや上	濃赤紫	紫(Aやや多)	強	やや強	やや良	易	15.4
	標準1	ユカネセンカシ	304	100	116	35.2	107	100	123	96	198	3.8	中	やや下	黄白	黄白	やや弱	中	やや不良	易	—
	標準2	アヤマラサキ	263	87	100	33.1	87	81	100	95	186	3.5	中	中	濃赤紫	紫(A中)	やや弱	強	やや不良	やや易	7.5
	比較	ムササキマサリ	241	79	92	36.1	87	81	100	86	118	5.1	竹良	やや上	濃赤紫	紫(A中)	強	強	やや良	やや易	8.8
	比較	アヤマラサキ	251	83	95	34.1	85	80	98	97	193	3.2	中	やや上	濃赤紫	紫(A中)	強	やや強	やや不良	やや易	9.7

いもの肉色のAはアントシアニンを示す。

○九系 2 8 3 (平成 2 1 年度新規)

1) 系統名 九系 2 8 3

(旧系統名: 九系九系 04129-3)

2) 交配組合せ

「九系 99076-1」(母) × 「九州 125 号」(父)

2004 年交配、2005 年以降、選抜および育成。

3) 用途

焼酎原料用

4) 特性

多収、センチウ抵抗性、食味

○九系 2 8 4 (平成 2 1 年度新規)

1) 系統名 九系 2 8 4

(旧系統名: 九系九系 04151-4)

2) 交配組合せ

「ときまさり」(母) × 「九系 99122-7」(父)

2004 年交配、2005 年以降、選抜および育成。

3) 用途

でん粉・焼酎原料用

4) 特性

高でん粉、センチウ抵抗性、貯蔵性

○九系285 (平成21年度新規)

1) 系統名 九系284

(旧系統名: 九系05231-2)

2) 交配組合せ

「九系02244-51」(母) × 「九系00142-6」(父)

2005年交配、2006年以降、選抜および育成。

3) 用途

低温糊化性でん粉原料用

4) 特性

低温糊化性でん粉

原料用生産力検定予備試験

標準栽培(マルチ無し) (植付: 2008年5月13日 掘取: 10月6日 施肥量標準)

No.	系統名	上い も重 (kg/a)	同標 準比 (%)	切干 歩合 (%)	でん粉 歩留り (%)	でん粉 重 (kg/a)	同標 準比 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	いも の 外観	いも の 皮色	センチウ 抵抗性		貯 蔵 性	でん粉 糊化開始 温度(°C)
												ネコフ	ネグサレ		
1	九系283	362	130	37.6	25.5	92	142	260	3.7	やや上	赤	強	強	やや易	74.3
2	九系284	302	108	40.5	28.3	85	131	201	4.0	やや上	黄白	強	強	易	77.4
3	九系285	269	97	33.4	24.8	67	103	214	3.3	やや上	淡黄白	強	やや強	—	58.7
標準	コガネセンカン	279	100	33.5	23.3	65	100	198	3.9	中	黄白	中	やや弱	中	75.2
比較	シロユタカ	315	113	35.1	25.4	80	123	198	4.2	中	白(紅)	やや強	やや強	易	76.3
比較	クイックスイート	214	77	33.8	23.3	50	77	227	2.5	やや上	濃赤紫	強	やや弱	中	59.7